

なくそう！

海洋ごみ川柳

ゴミ捨てて
母なる海を
泣かせるな

大浜勝さん(名古屋市)

作品への思い 海は豊饒の象徴、生命を生み出し、且つ

現実的には大昔から魚や作物などを人間に与えてきました。そんな母になぞらえる海をゴミで汚すことは生命を絶やしてしまうことに繋がる懸念大であります。

※本作品は、令和4年度の「なくそう！海洋ごみ川柳コンテスト」における最優秀作品です。



海ごみがあると、どんな困ったことがあるの？

いろいろなところで困ったことが起きています。

景観・観光への影響

- 景色が悪くなる、イメージダウン
- 遊びに来る人がけがをする
- 清掃をするのに、お金や人手がかかる など

漁業への影響

- 漁網に引っかかる
- のりの養殖への被害
- 船の進行のジャマになる など

生きものへの影響

- ごみが巻き付いて動けなくなってしまう
- 魚やカメが食べ物とまちがえてしまう
- ウミガメの産卵のジャマになる など

わたしたちが気を付ければ、海洋ごみは確実に減らせます！

日々の行動を見直し、ごみの量をへらすことで、海岸を守り、海で仕事をする人たちの生活を支え、生きものたちの命を守りましょう。

もっと知りたい人は、愛知県のWebサイト「あいちのうみのコト」に遊びに来てね！

あいちのうみのコト

